

## 総合的な学習の時間学習指導案

学校名 海田町立海田小学校

- 1 日時 平成29年1月25日(水) 第5校時
- 2 学年 第4学年1組 男子17名 女子16名
- 3 単元名 わたしたちの瀬野川「瀬野川の自然の魅力をつたえたい」
- 4 単元について

### (1) 児童観

本学級の児童には、11月に実施した「総合的な学習の時間」についてのアンケートによると、次のような実態があることが分かった。

No.	項目	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1	授業では、解決しようとする課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思います。	29	5	1	0
2	授業では、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないかと予想しています。	27	7	1	0
3	授業では、課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。	28	5	2	0
4	授業では、調べたことや分かったことなどを、言葉、図、グラフ、表などにまとめています。	19	14	2	0
5	授業では、比べたり、仲間わけをしたり、関係を見付けたりして、何が分かるかを考えています。	28	7	0	0
6	授業では、友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。	29	6	0	0
7	授業では、自分の考えに理由をつけて、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	13	20	2	0
8	ふだんの生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を使っています。	29	5	1	0
9	学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」を考えています。	22	13	0	0
10	学習したことを振り返って、自分の考え方が変化したり、できることが増えたりすることに気付いています。	26	9	0	0
11	最後まであきらめずに物事に取り組んでいます。	32	1	2	0

「④授業では調べたことや分かったことなどを、言葉、図、グラフ、表などにまとめています。」と「⑦授業では、自分の考えに理由をつけて、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。」の調査項目が他の項目に比べ肯定的な回答が少ないことから、考えたことを理由をつけて相手に伝える力にやや課題があるといえる。

単元当初、瀬野川への自然について漠然としたイメージや不確かな知識はあるものの、実感の伴った自然の豊かさを感じられていなかった。1・2学期と学習を進めるにつれ、瀬野川の自然について興味をもち、その素晴らしさをたくさんの人に伝えたいという思いを強めている。また、児童は海田町に住む多くの人に瀬野川の自然環境をこれからも大切にしていってほしいという願いをもっている。

### (2) 単元観

本単元は、自分たちの住む海田町の瀬野川の自然の魅力を発見し、それらを守り、大切にしている人々の思いや願いを調べる中で、自分たちの住む地域をより深く理解することをねらいとしている。さらに、自分たちから情報を発信する活動を通して、地域のよさを再発見し、地域への愛着を深めていくようにする。

海田町には、「瀬野川」という町のシンボルとなる二級河川が流れている。魚や鳥、植物などが

多く見られ、四季折々の自然を楽しめ、古くから地域の人々が釣りをしたり遊んだりするなどのように自然と身近に親しむことができる場所として、地域に愛されている川である。

そこで、地域に愛される瀬野川の自然を題材に、児童が瀬野川の魅力を直接体験したり、瀬野川で見られる自然について実際に調べたり伝えたりして探究的に学ぶのにふさわしいと考え、本単元を設定した。

### (3) 指導観

本単元は、1年間を通して地域を流れる瀬野川を題材として、課題発見・解決学習を展開する。

第1次では、瀬野川について児童の既習体験や知識を出し合い、まず、瀬野川にいる生き物について、共通の課題を持たせる。児童は課題解決にむけて、ゲストティーチャーの講話や瀬野川探検のサポートを依頼したうえで、瀬野川に入って水中生物の観察や採集を行いながら課題を追求するとともに、生き物の種類が豊富で、珍しい魚も生息する瀬野川の新たな魅力に気付くと思われる。こうした瀬野川の魅力を多くの人々に知ってもらう方法について話し合う中で、児童自らが直接魅力を伝えられる「瀬野川水族館」を開館する方法に気付かせたい。

第2次では、「瀬野川水族館」の開館に向けて、まず、多くの種類の生き物を飼育・展示するための準備について話し合うことから始める。見る人に分かりやすく展示するために、宮島水族館を見学して展示の工夫を学ぶ。また、国語科「みんなで新聞を作ろう」の学習と関連させて、必要な情報を進んで収集し、内容を整理・分析する能力を身に付けさせ、「瀬野川水族館」開館のポスターを作成したり、閲覧者に説明する内容を考えたりするなどして、瀬野川の魅力をたくさんの子どもたちや地域の方々に発信していく。

第3次では、「瀬野川水族館」を準備し運営した経験を生かして、魚以外の自然にも目を向けさせる。それらの名前や特徴などを調べ、交流しながら生き物マップを作成する活動を通して、瀬野川の環境を守ることの大切さに気付かせたい。その際に、瀬野川の自然を守るために活動している方から、「過去には、瀬野川の自然に興味を持たれなかったことが原因で瀬野川の自然が破壊された」ことを学び、「瀬野川の自然の豊かさを伝えることが瀬野川を守る」ことにつながることに気付かせたい。

第4次では、これまでの学習をふり返り、「海田町に住む多くの人に、瀬野川の自然を大切にもらうために、どうしたらよいか」という課題に取り組んでいく。まず、海田町民からアンケート調査を実施し、瀬野川の自然についての認識の度合いを把握する。調査結果をもとに、図やグラフを活用しながら整理・分析を行い、わかったことやその理由や根拠を考えさせる。そして、海田町民の瀬野川に対する認識と、瀬野川について伝えていきたいことを関連させながら、発信する内容を考えていく。伝達方法については、第2次における「瀬野川水族館」において、児童が直接説明していくことが効果的であったことを想起させ、地域で行われるイベント活動に参加して直接説明していく方法を取りいれたい。その際に、主催者へ依頼したり、実行する場を確保したりするなどの段取りも児童自らの手で行わせていく。また、イベント活動で紹介する内容については、校内で他学年や教職員を対象にリハーサルを行って高めていく。振り返りの場面では、単元全体を通して、瀬野川の自然に対する認識の変化や、自分や仲間の成長について意識させるよう配慮したい。

このような活動を通して、児童は、友だちと協働して他者とのよりよい関わり方を学び、役割を果たすことの心地よさを学んでいき、瀬野川の自然を大切にしていきたいという気持ちを育てていけると考える。

## 5 単元の目標

瀬野川にいる生き物について調べ、瀬野川探検や水族館運営や自然保護活動を通して、瀬野川に対する愛着を深め、自分にできることを考え実践しようとする。

## 6 単元で育てたい資質・能力

[学習方法に関すること]

- ア 瀬野川について、体験・調査したことをもとに課題を見付ける。
- イ 調査したことを言葉、図、グラフ、表などにまとめる。
- ウ 課題解決のためのよりよい方法を考える。

[自分自身に関すること]

- エ 瀬野川について、進んで探究する。
- オ 自分にできることを進んで実践する。
- カ 自分の認識や思いの変化を客観的に捉える。

[他者や社会とのかかわりに関すること]

- キ 異なる意見や他者の考えを受け入れる。
- ク 理由や根拠を明らかにして、相手に分かりやすく発表する。
- ケ 瀬野川の環境を大切にしていこうとする。

## 7 第4次単元の評価規準

学習方法	自分自身		他者や社会とのかかわり	
	主体性	自らへの自信	コミュニケーション能力	地域への愛着
ア瀬野川に関してこれまでの経験をもとに、課題を見つけている。 イアンケート調査したことを言葉、図、グラフ、表などにまとめている。 ウ課題を解決するために、よりよい方法を考えている。	エ瀬野川の自然に関する情報を進んで収集している。  オ瀬野川の自然保護のために、自分ができるところを進んで行っている。	カ瀬野川の自然に対する自分の思いや願いの変化を捉えている。	キ理由や根拠をつけて、自分の意見を発表している。 ク人の意見や考えを取り入れている。	ケ瀬野川の自然を大切にしようとしている。

## 8 指導と評価の計画（全60時間）

### 第1次 瀬野川の水の中の生き物について詳しくなりたい（16時間）

- ・瀬野川について知っていることや瀬野川での体験を出し合い、「瀬野川の水の中にいる生き物について詳しくなりたい。」という共通の課題をもつ。
- ・ゲストティーチャーからの話や瀬野川探検を行い、瀬野川の魅力を実感する。
- ・瀬野川の水の中にいる生き物の飼い方を調べる。
- ・容易に飼育できるエビの飼育・観察を行う。
- ・「瀬野川の水の中にいるエビ以外の生き物を紹介し、瀬野川の魅力を多くの人に伝えるために、瀬野川水族館を開きたい。」といった新たな願いをもつ。

### 第2次 瀬野川水族館を開きたい（22時間）

- ・開館に向けて準備（近隣校から水槽などを借りる依頼、ゲストティーチャーへの飼育方法の電話相談）を行う。
- ・2回目の瀬野川探検を行い、展示する魚を捕まえる。
- ・宮島水族館へ社会見学に行き、展示の工夫を学ぶ。
- ・展示の工夫やポスターの作成、メディアへの取材依頼、水族館でのイベント活動、仕事の役割分担を行い、2か月間、水族館を運営する。

### 第3次 瀬野川の自然のことをもっと知りたい、学びたい（10時間）

- ・瀬野川の自然について、鳥・植物・昆虫について調べ、交流する。
- ・「瀬野川生き物マップ」を作成する。
- ・瀬野川の自然を守っている人の講話を聞き、過去に瀬野川の自然が破壊されたことを知る。

### 第4次 瀬野川の自然の魅力を伝えたい（12時間）

	時	学習内容	評価					評価規準 (評価方法)	資質・能力の 評価 (評価 方法)
			課題発見・ 解決力	主体性	自らへの 自信	コミュニ ケーション 能力	地域への 愛着		
瀬野川の自然の魅力を伝えたい	1 2	<b>課題の設定</b> ○瀬野川の豊かな自然について振り返るとともに、瀬野川へ対する自分の思いや友達の思いを伝え合う。					○	・瀬野川の自然を大切にしようとしている。【他ーケ】 (発言・ワークシート)	
		○これまでの学習を振り返り、自分たちが取り組んでいく課題を話し合う。	○					・瀬野川に関してこれまでの経験をもとに、課題を見つけている。【学ーア】 (発言・ワークシート)	

3 4	<b>情報の収集</b> ○瀬野川の自然について、海田町民にリサーチする内容を考え、情報を収集する。		○				・瀬野川の自然に関する情報を進んで収集している。【自一エ】 (発言・行動観察)	
5 6 7	<b>整理・分析</b> ○リサーチ結果をもちより、グラフ化して整理する。	○					・アンケート調査したことを言葉、図、グラフ、表などにまとめている。【学一イ】 (発言・ワークシート)	
	○リサーチ結果からどんな場で伝えることが効果的か考える。(グラフの分析)				○		・理由や根拠をつけて、自分の意見を発表している。【他一キ】 (発言・行動観察・ワークシート)	
	○これまでの学習をもとに、伝えたい内容や方法を考える。<本時>				○		・理由や根拠をつけて、自分の意見を発表している。【他一キ】 (発言・行動観察・ワークシート)	
8 9 10	<b>まとめ・創造・表現</b> ○グループや全体で話し合いながら、実行の場に向けた準備を行う。				○		・人の意見や考えを取り入れている。【他一ク】 (発言・行動観察・成果物)	
	○他学年や教職員に向けてリハーサルを行い、課題を発見し、解決方法を考える。	○					・課題を解決するために、よりよい方法を考えている。【学一ウ】 (発言・行動観察)	
11	<b>実行</b> ○地域の人に瀬野川について興味をもってもらうために、できることを実行する。		○				・瀬野川の自然保護のために、自分ができることを進んで行っている。【自一オ】 (発言・行動観察)	



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">展開</p>	<p>3 イベントでどんな方法で伝えたらよいか意見を交流する。</p> <p>&lt;予想される意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>案内をする。</li> <li>地図を貼る。</li> <li>地図を配る。</li> <li>本物を展示する。</li> <li>写真を掲示する。</li> </ul>	<p>◆現場の状況が分かるように、去年のイベントの様子をビデオで紹介してから考える時間を取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人で考えた意見を班で交流し、目的を達成するための効果的な方法について座標軸を使って考えさせる。</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的を達成するために、実現可能な方法を複数選択させる。</li> </ul>	<p>★理由や根拠をつけて、自分の意見を発表している。(発言・ワークシート)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まとめ</p>	<p>4 本時をまとめ、振り返りをし、これからの学習の見通しをもつ。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>めざす児童像 瀬野川の自然の魅力が伝わるように、地図を配ったり案内をしたりする。僕はその時、瀬野川の中州があるおかげで魚がたくさんいることを伝えたい。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>次時からイベント活動で行うことの準備を行っていくことを確認する。</li> </ul>	

(5) 板書計画

本時の  
目標

<目的を達成するために、イベント活動でどんなことをするか考えよう。>

伝えたい！

中州

絶滅危惧  
種の魚

ホタル

弱く  
伝わる

強く  
伝わる

しじみ

ワイルド  
フラワー

野鳥

本時のまとめ  
瀬野川の自然の魅力が伝わるように、地図を配ったり案内をしたりする。僕はその時、瀬野川の中州があるおかげで魚がたくさんいることを伝えたい。